



## 赤米の伝統を次世代に伝える

### 新本赤米の神事

赤米の神事を継承している新本地区。その本庄国司神社の神田で、神饌米として奉納する赤米の稲刈りが11月16日に行われました。総社赤米大使の相川七瀬さんと新本小学校の5年生11人、本庄国司神社赤米保存会のメンバーらが参加し、6月に田植えをした稲を丁寧に刈り取りました。

収穫した稲は乾燥させ、11月29日にもみすりを実施。唐臼やとうみなど、昔ながらの道具を使った脱穀体験が行われました。

12月13日には新本の本庄と新庄の両国司神社で霜月祭が行われ、赤米を奉納。新庄国司神社では伝統行事の「駆けりもち」も開催され、もちを担いだ子どもが神社と神田跡を往復する早さを競いました。



乾燥させるために、刈った稲を集める相川さんと新本小学校の児童（写真上）。霜月祭の駆けりもちで階段を駆け下りる（写真左）



方丈から前庭を望む（写真上）。照らされる庭園（写真右）



## 幻想的な紅葉を堪能

### 井山宝福寺ライトアップ

11月18日から20日までの3日間、井山宝福寺がライトアップされました。赤や黄色に色づいた木々や仏殿が照明に照らし出され、訪れた人は光が織り成した幻想的な空間を堪能していました。



## そうじゃの冬を彩る

### SOJA イルミネーション 2016

12月5日、総社駅前で「SOJA イルミネーション 2016」の点灯が始まりました。

テーマは「ホッとする街そうじゃ」。まちを明るく彩り、にぎわいを創出しようと、総社駅前と市役所通りの建物が、1月11日(木)までの午後5時から10時の間、色とりどりのイルミネーションで装飾されます。

点灯式では、招待されたあね保育園児が歌とダンスを披露。敷き詰められた光のじゅうたんなどの装飾が点灯されて、一気に明るくなったまちの雰囲気に、市民からは感嘆の声が上がっていました。



「ホッとする街そうじゃ」をテーマに彩られた総社駅前広場

## ミニフォト

### スポーツで心の交流を



二人三脚で盛り上がる

さまざまな国籍の人がスポーツを通じて交流を深めることを目的に、11月27日にインターナショナル運動会が開催されました。会場となった常盤小学校には7か国約80人が集い、二人三脚や借り物競争などを楽しんでいました。

### 笑顔のあふれるまちに



歌とダンスで盛り上がる会場

障害者週間に合わせて12月3日、ハートフルそうじゃが総合福祉センターで開催されました。訪れた人はステージ発表やスポーツ広場などの各会場を巡り、全ての人々が地域で安心して暮らせるまちへの理解を深めていました。

### 幼年消防クラブで餅つき



「ヨイショ」の掛け声で餅をつく

11月22日、神在幼稚園で神在幼年消防クラブの「もちつき大会・防火指導」が行われました。参加した30人の園児らは、自分たちでついた、つきたての餅を食べた後、消防職員から防火指導を受けていました。

### 加藤さん 100歳おめでとう



市長に祝福される加藤さん

加藤藤子さん（久代）が11月24日に満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。英語で日記を書くことが日課という加藤さん。長寿の秘訣は、食事のバランスに気を付けることだそうです。

### 家族で遊びや体験を楽しむ



親子で箏の演奏に挑戦

家族で楽しめるイベント「チュッピータウンへ行こう！」が11月20日、総合福祉センターで行われました。参加した約800人の親子連れらは、設けられたアクションや体験コーナーで思い思いに楽しんでいました。

### プロのコーチの指導を受ける



一緒にボールを追う

体育・英語特区である池田小学校の児童が11月30日、総社北公園でファジアーノ岡山と交流しました。児童はコーチと触れ合いながらドリブル・パスの練習やミニゲームなどで体を動かし、サッカーを楽しんでいました。

### 秋の実りに感謝する



熟れたリンゴを買い求める

秋の収穫祭と感謝の日を11月23日、サンロード吉備路で開催。会場では総社市産の野菜や加工品、姉妹都市の長野県茅野市産のリンゴの販売、福島県相馬市の農水産物配布などが行われ、秋の味覚を求める人でにぎわいました。

### 故郷を思い親交を深める



開会のあいさつをする橋本会長

市ゆかりの首都圏在住者らでつくる在京「総社の会」総会を11月18日、都内で開催しました。市長は「総社をさらに伸ばす原動力になってほしい」とあいさつ。過去最多の約130人の参加者は故郷の話で親睦を深めていました。

### 振り込め詐欺は許さない！



市役所ATMコーナーで啓発活動

昨年12月に市内で市役所職員を名乗る還付金詐欺の被害が出たことを受け、12月15日、市内の金融機関などで啓発活動が行われました。市職員や総社署の警察官らが市内9か所でチラシを配布。注意を促していました。